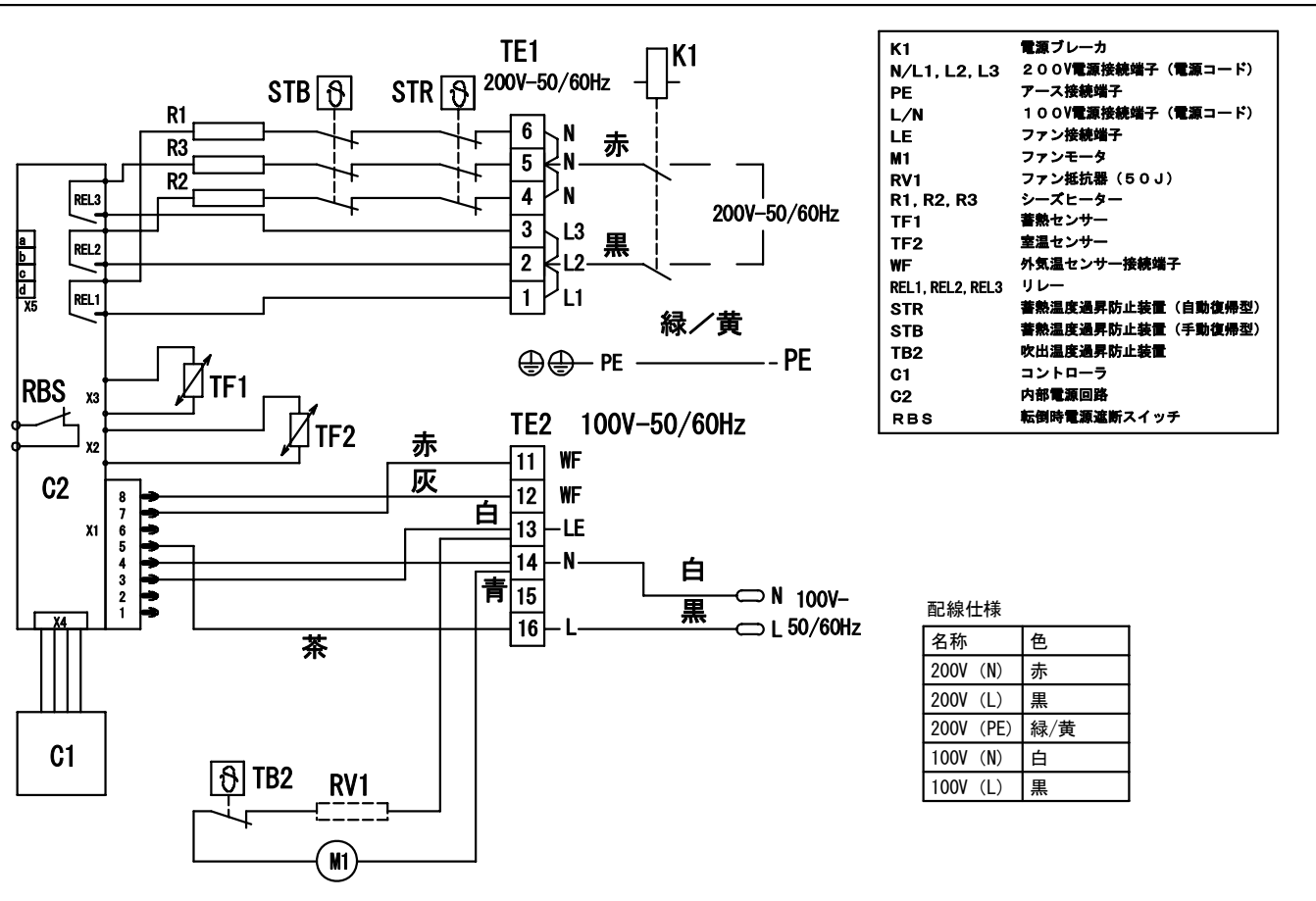




# 電気配線図



# 仕様一覧

	VNEi36J	VNEi50J
定格電圧	蓄熱 ; 200V ファン ; 100V	
ヒーター形式	シーズヒーター	
シーズヒーター本数	3	
定格消費電力 ; 蓄熱 (kW)	3.6	5
定格消費電力 ; ファン (W)	18	28
最大蓄熱量 kWh (kcal)	28.8 (24,800)	40.0 (34,400)
有効蓄熱量 kWh (kcal)	25.9 (22,300)	36.0 (31,000)
蓄熱レンガ個数 (個)	30	42
蓄熱レンガ質量 (kg)	150	210
本体質量レンガ含 (kg)	191	261
外形寸法 (幅×高さ×奥行) ( )内スペース含 (mm)	1040×484×250 (295)	1340×484×250 (295)
配線用遮断器の定格電流 (A)	30	40
200V分岐回路のWケーブル	直径2.6mm (5.5mm <sup>2</sup> )	直径3.2mm (8.0mm <sup>2</sup> )
最小太さ (銅線)CVケーブル	2.0mm <sup>2</sup>	3.5mm <sup>2</sup>
安全装置	安全温度スイッチ (自動復帰型) : 115°C, 安全温度スイッチ (手動復帰型) : 150°C 転倒時電源遮断スイッチ : 手前45°以上傾斜, 吹出温度過昇防止装置, 電流ヒューズ (2A)	

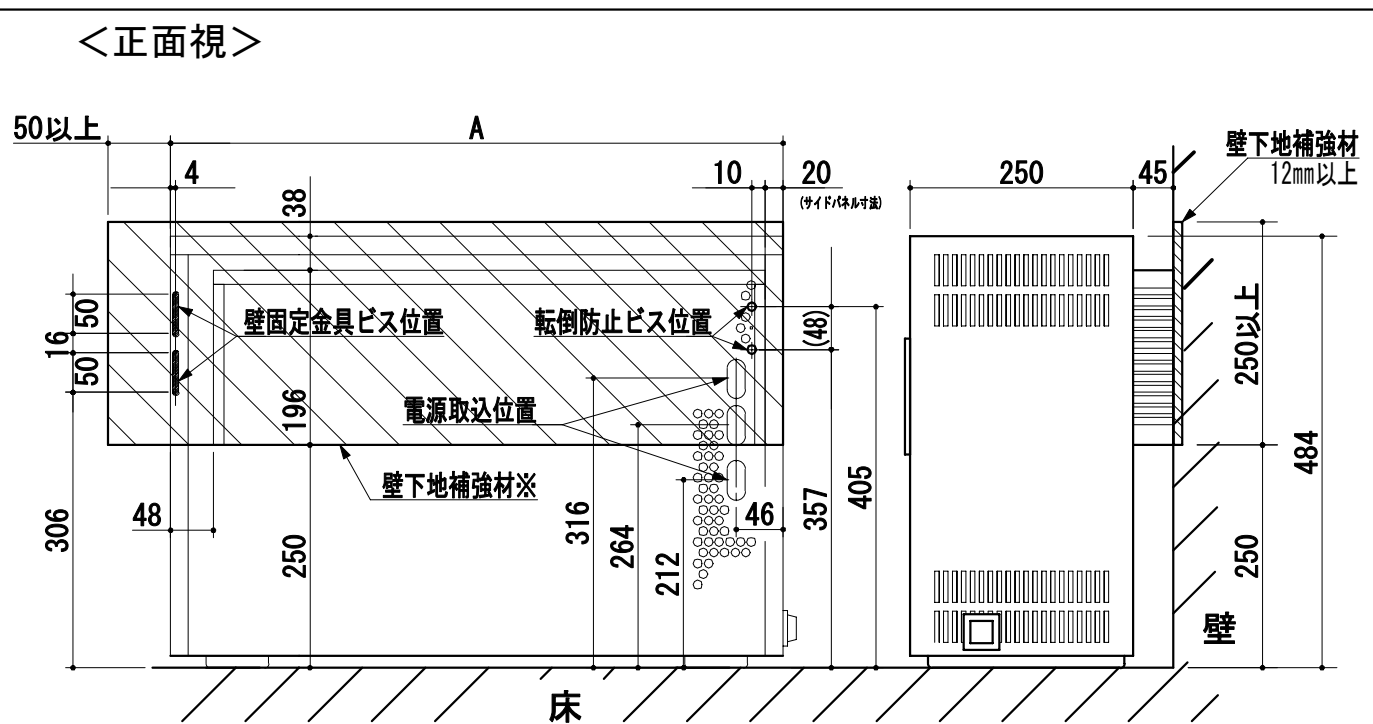
# 設置上の注意

- ・ 取付作業は、専門の設置業者が行って下さい。
- ・ 電気工事は、有資格の電気工事業者が行って下さい。
- ・ アース工事を必ず行って下さい。(D種設置工事)
- ・ 本ヒーターは、単相200V専用回路に接続して下さい。
- ・ 蓄熱暖房器それぞれに単独のブレーカーを設置して下さい。
- ・ 電源取込位置は、本体裏面右中央にあります。
- ・ 電源ケーブルは、本体接続の耐熱ケーブルをご使用下さい。
- ・ ヒーター本体は、暖房器本体の重量に耐え得る強固で水平な床に設置して下さい。
- ・ 本体床面は高温になりますので、じゅうたん・クッションフロア・畳等の上に直接設置しないで下さい。
- ・ 木造の場合は、根太の上か、床補強材 (例: コンパネ2重貼り) の入った床面に設置して下さい。
- ・ 離隔距離は、下表の寸法をお守り下さい。
- ・ 離隔距離は正常に作動するために必要な最低限の寸法です。
- ・ 周囲の仕上げ材等の変色・変形しないことを保証するものではありません。

方向	左面方向	右面方向	上面方向	背面方向	前面方向
離隔距離 (mm)	100mm以上	300mm以上* (最小値100mm)	150mm以上	45mm (壁付け用スペーサーで確保)	1000mm以上* (最小600mm)

- ※メンテナンススペースとして必要です。
- ・ 蓄熱暖房器本体は、かなりの重量がありますので、転倒防止金具は左図の位置に確実に固定して下さい。

# 設置寸法



※注意: 壁下地補強材は柱 (間柱) 等に強固に固定して下さい。  
 ※注意: 背面の壁材の仕上げは、準不燃クロスや石膏ボード等の不燃材をご使用下さい。

名称	蓄熱暖房器 温風式 ロボ-イ型 VNEi-Jシリーズ	尺度	FREE
図番	UG070001C	No	2/2
輸入元 株式会社ディンプレックス・ジャパン			